

## “伊豆の国の教育”を担う

6月12日 教育長 内山隆昭氏の就任式

市の教育行政を担う教育長に、内山隆昭氏（下畑）が就任しました。

市長から任命を受けた内山氏は、その後行われた就任式で「市の子どもたち、市民のため、皆さんの協力をいただきながら頑張っていきたい」と抱負を語りました。

また、5月18日には新たに小池陽子氏（四日町）を教育委員に選任しました。



就任式で抱負を述べる内山氏（右）、内山氏を教育長に任命（左上）、小池氏を教育委員に選任（左下）



## 開通前の橋の上でお絵描き

6月13日 長岡北小児童が道路工事の現場を見学

長岡北小の4年生34人が、県と県道路公社が進める伊豆中央道の工事現場を見学しました。この見学会は2月に続く実施で、道路などの土木施設に親しみを持ってもらうことが目的です。

児童たちは、コンクリート橋の上で工事現場を見学し、橋面上にマジックやクレヨンで好きなものや将来の夢の絵を描きました。

◀描いた絵の前で記念撮影

## 「夢」を持つことの大切さを学ぶ

6月15日 大仁小で「夢の教室」を開催

協力することや夢を持つことの大切さ、失敗を乗り越えて努力しようとする意識や態度を学ぶ「夢の教室」を、大仁小5年生を対象に行いました。現役武術太極拳選手の市来崎大祐さんを「夢先生」として迎え、体を動かしながら学ぶゲームと夢について考えるトークを行いました。「夢の教室」は、市内の全小学校で5年生を対象に行われる予定です。

体を動かしながら楽しく学ぶ「ゲームの時間」▶



## そうめんとホタルで浮橋を満喫

6月17日 ホタル観賞会&流しそうめんが開催

浮橋まちづくり実行委員会主催の「ホタル観賞会&流しそうめん」が、浮橋公民館で開催されました。流しそうめんは今年もそうめんを茹でるのが追いつかずに“休憩”が入るほどの盛況ぶり。参加者たちは浮橋産の小麦を使ったそうめんを味わい、周りが暗くなると場所を移動してホタルを鑑賞。浮橋地区の自然を満喫した様子でした。

◀多くの人が訪れた流しそうめんの様子

## 苦勞を知り、やりがいを感じる

5月24日～26日 大仁中生徒が職場体験

大仁中の2年生が、市内外の75事業所で職場体験を行いました。

働く苦勞を知る一方で、仕事の大切さややりがいを感じた生徒たちからは、真剣な表情と笑顔が多く見られました。



① 葦山反射炉ガイダンスセンターでパンフレット配布（市世界遺産課）  
② 放水訓練（田方中消防署） ③ 園児とのふれあい（田京幼稚園） ④ 記者になって市長を取材（伊豆日日新聞）  
※かつて内は体験先の事業所



## 水道への理解と関心を深める

6月1日～7日 水道週間で各種活動を実施

6月1日～7日の水道週間にあわせて、市内で各種活動を実施。市上下水道協同組合の組合員はボランティアで、市職員とともに市内水道施設の草刈りを行いました。

長岡南小の4年生は社会科見学で天野浄水場を見学。「自分たちが使っている水」が水道から出てくるまでの工程を学びながら、普段は入れない施設に興味深そうに見学していました。

## 会話しながらモンゴルのおやつ作り

6月6日 モンゴルのおやつ作りの家庭教育講座

子育て中の人を対象とした家庭教育講座「教えて！モンゴルの子育てとおやつ作り」をあやめ会館で開催しました。

講師のサロール国際交流員と参加者たちは、料理のことなどについて会話を交えながらモンゴルのおやつ「ボールツォグ」とスープ「バンタン」を作り、出来上がった料理を子どもたちと試食しました。

サロール国際交流員と参加者で会話しながら料理▶

